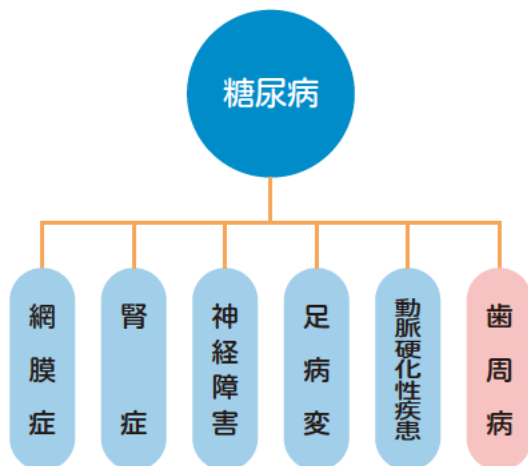


● 歯周病は歯の喪失原因
第1位です（2018年調査）

歯周病とは歯周ポケット（歯と歯肉の境目の溝）で歯周病菌が炎症を引き起こし、歯肉や歯を支えている骨が壊される病気です。40歳を過ぎると7割以上の方が歯周病と言われています。

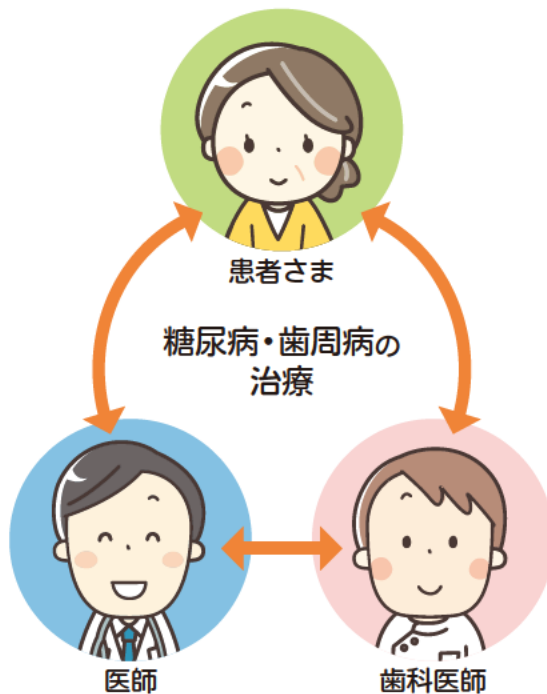


● 歯周病も糖尿病の合併症の1つです。



糖尿病が悪化すると免疫力が低下し、感染症である歯周病が進行しやすくなります。

● 医科歯科連携で糖尿病治療を
サポートします



糖尿病と歯周病を並行して継続した治療を行うことにより、『健康寿命』を伸ばすことができます。

● お問い合わせ先

知ってほしいかな？

糖尿病と歯周病の深い関係

歯周病治療で糖尿病が改善します

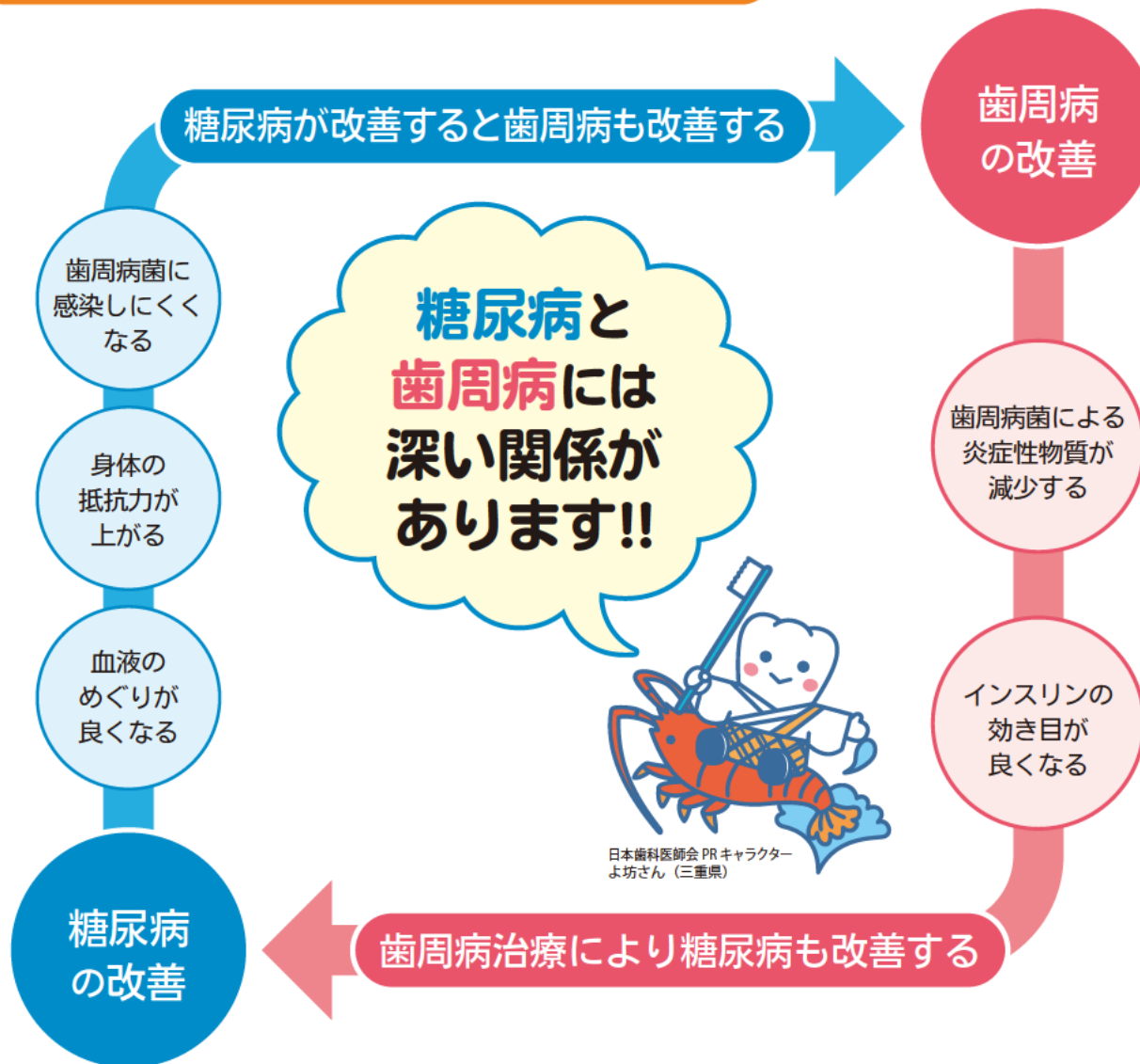


医師

患者さま

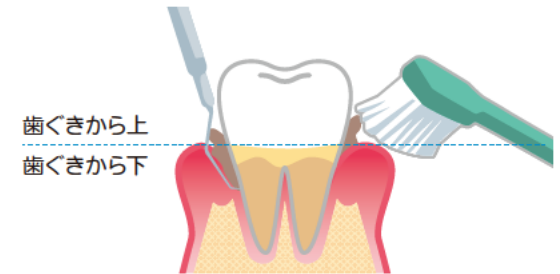
歯科医師

歯周病治療により糖尿病が改善します！



糖尿病も歯周病も生活習慣病で自覚症状は少なく、病気の進行がわかりにくいのが特徴です。
医科の定期受診に加え、歯科の定期受診により歯周病をコントロールし、糖尿病を改善しましょう。

● 歯周病治療とは？



プロフェッショナルケア

歯科医院での
プラークコントロール
(専門家がおこなう)

- ブラッシング指導
- 歯石除去
- 投薬処置
- 歯科治療

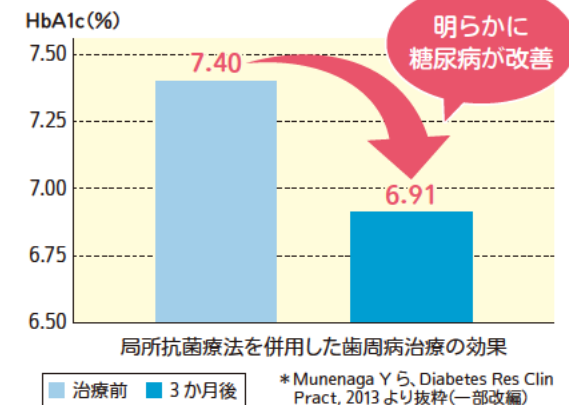
歯ぐきから下のプラーク(歯垢)や歯ブラシでは取れない歯石を取る

セルフケア

自分でおこなう
プラークコントロール
(毎日の歯みがき)

- 歯みがき
- 歯間ブラシ・デンタルフロスの使用
- 禁煙

歯ぐきから上のプラーク(歯垢)を取る



グラフに示すように、歯周病治療を継続して行うことにより血糖コントロールの目安となるHbA1c値が有意に改善することがわかりました。